



デルウーモ

delluomo®

## Wall Point Rod System

いつもその存在感は悪とされていた。

引き立て役でもなく、ただその存在すら否定を求める人もいた  
でも、彼の出現でそんな話は過去のものとなった。

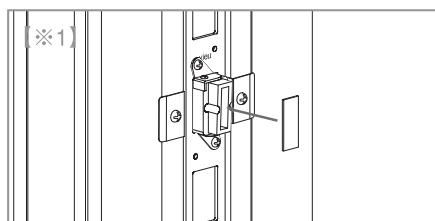
その彼の容姿に賛否の声あれば、まさにそれは彼の魅力の両翼だろう。

そして差別化が進むこの時の中で彼の個性は輝きを増し、  
彼の容姿は貴方の魅力を余すことなく存分に引き出す。

delluomo。貴方に、貴方だけのために・・・



## 注意事項



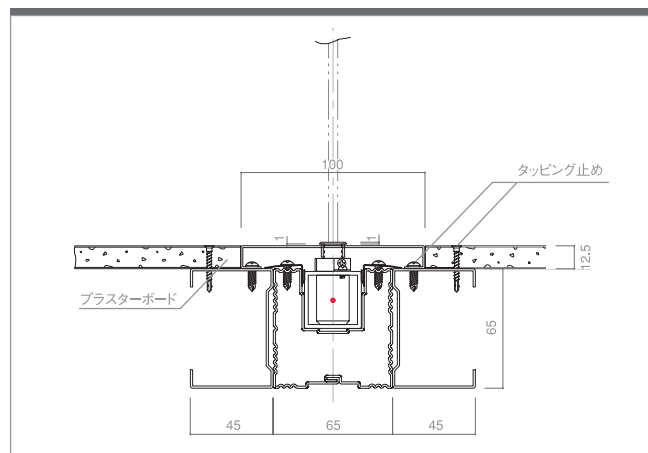
### ■設計・施工注意事項

- ・ パネルを取付ける際、ロックピースの先端がパネルの面より出ているか確認して下さい。
- ・ 壁面に塗装が必要な仕上げは、セットされたロックピースの内部にパテや塗料が侵入すると、ロッド差込み時に影響を及ぼすので、必ずパテ侵入防止シールをご利用下さい。【※1】
- ・ DE-C (キャップ) はマグネットを装着させているので、塗装時の焼入れなどで熱を加えると磁力が低下すると同時に、接着効果も無くなりますのでご注意ください。
- ・ 落下事故防止の為、各パーツは取扱説明書に従って確実に固定して下さい。
- ・ ロッドのセット時には0.5°UP設計になっている為、入角、出角など直角に交わる場所に使用すると、隣り合わず棚板に段差が生じますのでご了承下さい。
- ・ MU-S (ムーロサポート) の角穴の芯寸法は、セットされた時のロッドの芯寸法と異なりますのでご注意ください。

### ■使用上の注意事項

- ・ 「safety loading」以上の荷重を掛けないで下さい。
- ・ DE-BH (ベルトフック) に直接ベルトのバックルを掛けるとバックルにキズが付く恐れがありますので、ご注意ください。

## delluomo® 納まり図

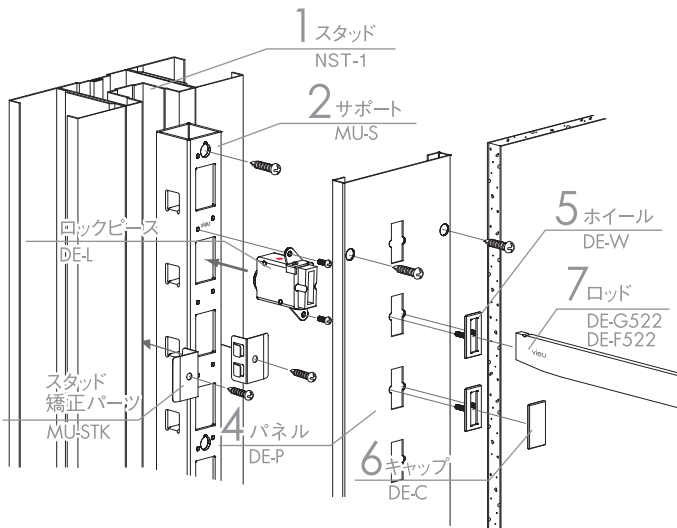


### プラスターボード12.5mm+壁紙or塗装仕上げ

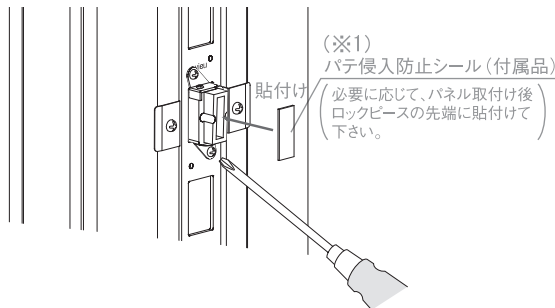
化粧壁面对応寸法 0～5mm (壁面厚12.5mm～17.5mm)

推奨組合せ・・・ DE-L (デルウーモ ロックピース)  
DE-W (デルウーモ ホイール)  
DE-C (デルウーモ キャップ)

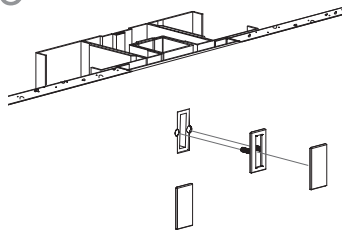
手順



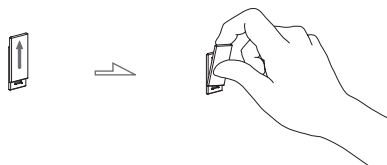
3



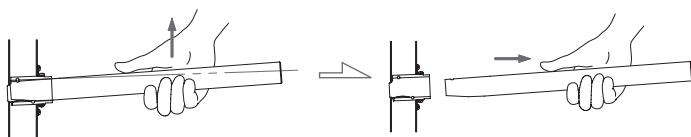
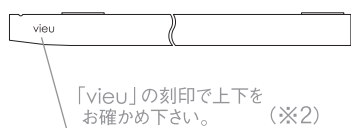
5



6



7



1

スタッド

■ 下地材のNST-1 (スタッド)を立てます。  
その両サイドにボード固定用として市販スタッド  
を抱き合わせて下さい。

■ 両サイドの市販スタッドは必ずNST-1の面と合わせて  
下さい。

2

サポート  
スタッド  
矯正パーツ

■ 必ず「vieu」の刻印を上側にしてMU-S (ムーロサポート)を  
NST-1に取付けて下さい。

■ MU-SとNST-1の隙間にMU-STK (スタッド矯正パーツ)を  
差込みタッピング止めをして下さい。

取付け位置 サポートの上下と真中 (合計6個)  
\*L=1200以上の場合は上下の間に4個取付けて下さい (合計8個)

■ ロックピースには上下があります。赤い丸印が付いて  
いる方を上側にして、MU-Sの角穴にセットして下さい。



△ DE-L (ロックピース)には上下があります。  
赤い丸印を上側にして取付けて下さい。

3

ロックピース

■ ロックピースをMU-Sに取付けた後に、付属の  
タッピングで固定して下さい。(※1)  
詳しくは付属の取扱説明書をご参照下さい。

■ ロックピース角穴へのパテ侵入防止シールを別途  
付属しておりますのでパネル取付け後、必要に応じ  
てご使用下さい。(※1)

4

パネル

■ DE-P (パネル)の必要な箇所に穴をあけます。  
(穴の上下部分をたたくと簡単に穴をあけることが出来ます)

■ DE-Pを取付ける際は、うちぬいた穴にロックピース  
の先端部がはまるように取付けて下さい。

■ DE-Pとボードの継ぎ目にMU-FMP (ファイバーメッシュ)  
テープを貼り、パテ埋め仕上げをして下さい。

△ DE-Pを使用しない場合は、ロックピースにガタ  
ツキが発生し、ロッドを取付けると振れが生じます。

5

ホイール

■ ホイールはDE-P穴のへこみ部分に差し込んで下さい。  
△ 必ず木づち等で軽くたたき込み最後まで押し込んで  
取付けて下さい。

■ このホイールをセットする事でロックピースがパネルと  
一体化になり固定されます。

6

キャップ

■ キャップはホイールの位置に合わせて取付けて下さい。

■ キャップの取外しの際は上下どちらかにずらして取外し  
下さい。

7

ロッド

■ ロッドを取付ける際はロックピースにカチッと音がする  
まで奥に差し込んで下さい。

△ ロッドには上下がありますのでご注意下さい。(※2)

■ ロッドを抜く際は、先端を軽く持ち上げて引いて下さい。